

検討の進め方



国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

①検討の視点

○ 以下の視点から検討を行う。

- ① 現在の自動車の環境性能に対応した基準であること
- ② 駐車場の実況に応じて合理的な設計が可能な基準であること
- ③ 設計者や行政機関などが判断しやすい基準であること

②検討の流れ

○以下のフローに沿って換気基準の検討を行う。

第1回

自動車からの排出ガスの分析

- 排出ガスに含まれる有害物質の抽出・整理

指標物質及び基準濃度の設定

- 有害物質が人体に与える影響度の比較
- 有害物質の希釈に必要な換気量の比較

必要な換気量の算定

- 駐車場内における自動車の稼働率等の設定
- 排出ガスに含まれる指標気体量の算定
- 指標気体の希釈に必要な換気量の算定

第2回

機械換気に関する基準の検討

- 原単位（必要換気量の算定基礎）の選定等

自然換気に関する基準の検討

- 原単位（必要開口部面積の算定基礎）の選定等

第3回

とりまとめ

新たな換気基準の制度化

- 新たな換気基準の法令等への反映